

事業番号	06 06 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	資源循環システム構築事業費	部局	環境部	課・室	資源循環推進課		
		実施期間	S46 ～	E-mail	junkan@pref.nagano.lg.jp		
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る			創造的で強靱な産業を育てる			

1 現状と課題

- ・循環型社会の形成を推進するため、4 R（リデュース、リユース、リサイクル、リプレース）を意識した取組を進める必要がある。
- ・県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量790gを達成するために、2 R（リデュース、リユース）を意識し、県民と一体となりごみを減らすライフスタイルへと変えていく必要がある。
- ・県内の産業廃棄物排出量は約450万tで推移しており、排出事業者等の3 R及び適正処理に向けた取組が必要である。

2 事業目的

4 Rを意識した取組を一層進めるため、プラスチックごみや食品ロスの削減について継続的な啓発等を実施するとともに、事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①「信州プラスチックスマート運動」の推進

- ・「3つの意識した行動」を浸透させるため、テレビCM等様々な媒体で呼びかけを実施
- ・事業者のプラスチックごみ削減に係る取組を後押しするため、「信州プラスチックスマート運動協力事業者」の登録を実施

② 食品ロス削減の推進

- ・食品ロスの削減を推進するため、以下の取組を実施
 - 「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」の推進
 - ・事業系の食品ロス削減のため、「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～協力店」の登録を実施
 - ・宴会や家庭での食品ロス削減を呼び掛ける「残さず食べよう！30・10運動」を推進
 - ・店舗における食品ロス削減のため、小売事業者と連携し、「信州発もったいないキャンペーン」を推進
 - 未利用食品の提供（フードドライブ）の推進
 - ・フードバンク活動の推進のため、新聞広告による啓発を実施

③ 事業者の廃棄物処理に係る意識高揚

- ・事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図るため、産業廃棄物3 R実践講習会を開催



「信州プラスチックスマート運動」啓発ポスター



「信州発もったいないキャンペーン」POP

4 成果指標

（推移の凡例 ㇏：改善 ㇏：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	「信州プラスチックスマート運動協力事業者」新規登録数	店舗	51	19	㇏	21	㇏	40	△	長野県廃棄物処理計画（第5期）の目標値である令和3年度～7年度までの登録数200店舗から各年度40店舗とした。	
②	「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～協力店」新規登録数	店舗	45	41	㇏	22	㇏	40	△	長野県廃棄物処理計画（第5期）の目標値である令和3年度～7年度までの登録数200店舗から各年度40店舗とした。	
③	産業廃棄物3 R実践講習会の参加者人数	人	102 (R1)	294	㇏	300	㇏	300	△	事業者の廃棄物処理に係る意識高揚の機会として、産業廃棄物3 R実践講習会の近年の平均参加者数を目標値とした。	

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数	
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源			
R5年度	(予算案)				0		3.4	
	(要求)		16,409		16,409	527		
R4年度	0	13,488		0	13,488	517	3.4	
R3年度	0	12,474		145	12,619	2,200	10,164	3.4

事業番号	06 06 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	資源循環システム構築事業費		部局	環境部	課・室	資源循環推進課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	資源循環システム構築事業費		12,474 千円	13,488 千円	(予算案) (要求) 16,409 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	"チャレンジ800"ごみ減量推進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみの削減のため、信州プラスチックスマート運動を推進し、各種媒体を活用した啓発を実施 ・食品ロス削減の推進のため、「残さず食べよう！30・10運動」、「信州発もったいないキャンペーン」等の実施により、各種媒体を活用した啓発を実施 テレビCM（延べ192回）、新聞広告（5回）等		
2	産業廃棄物3Rサポート事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の廃棄物処理に係る意識高揚を図るため、産業廃棄物3R実践講習会を開催する。 産業廃棄物3R実践講習会の開催（1回）		